

土台を築く行動分析学  
日本行動分析学会第 24 回年次大会のご案内  
(第 1 号通信)

2006 年 3 月

ごあいさつ

会員の皆様におかれましてはますますご健勝のことと拝察致します。さて、このたび関西学院大学(兵庫県西宮市)におきまして、日本行動分析学会第 24 回年次大会の開催をお引き受けすることとなりました。会期は 2006 年 9 月 1 日から 9 月 3 日までの 3 日間を予定しております。

教育や環境の問題を含め、現在の社会には解決すべき数多くの問題があります。心理学徒でもあり、同時に社会の構成員であるわれわれも、これらを等閑に付すわけにはいきません。このような時代こそ、基礎と応用の双方に目配りのできる行動分析学がその真価を問われる時でありましょう。

行動分析学の魅力と強みは、そのさまざまな領域での展開が、共通の原理に基づいている点でありましょう。また、そのような整合性のある体系であるからこそ、行動科学に強力な土台を提供することが可能になります。このようなことを思いつつ、今回の大会では「土台を築く行動分析学」を、ゆるやかな統一テーマとして設定いたしました。このテーマのもと、会員が一堂に会し、実りの多い時を過ごすことができれば幸いに存じます。

今回の大会が行動分析学の発展に寄与できるよう、大会実行委員一同、努力するつもりであります。9 月の関西は酷暑が予想されますが、多くの会員の方々に大会にご参加いただき、積極的なご支援とご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

日本行動分析学会第 24 回年次大会 実行委員長  
嶋崎 恒雄

1. 会期：2006 年 9 月 1 日(金) 2 日(土) 3 日(日)の 3 日間

2. 会場：関西学院大学上ヶ原キャンパス(兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155)

3. 行事予定

(1) 研究発表

発表形式は、ポスター発表または口頭発表とします。

(2) 講演会・シンポジウム

講演会・シンポジウムを 5 件ほど企画中です。詳細が決まり次第、大会ホームページでご案内する予定です。また、大会プログラムにて正式に発表致します。なお、会員の方からの自主企画シンポジウム・ワークショップ案も歓迎致します。企画者・司会者は会員としますが、話題提供者は非会員でも構いません(大会参加費をお支払い下さい)。企画申し込み方法は研究発表(下記)と同じですが、採択件数を限らせていただきます。

(3) 懇親会

大会 2 日目の夕刻、関西学院大学上ヶ原キャンパスに隣接する関学会館にて開催致します。お料理の手配の都合がございますので、できるだけ **7 月 14 日(金)** までに懇親会費(下記 4 をご覧下さい)を前納下さい。

(4) その他

大会初日(9 月 1 日)に理事会と編集委員会、2 日目(9 月 2 日)に会員総会を予定しております。

4. 大会参加費・懇親会費

大会参加費を、同封の払込取扱票にて **7 月 14 日(金)** までに郵便局で前納いただくことをもって、予約参加受付と致します。なお、払込取扱票 1 枚につき 1 名のお支払いとさせていただきます。払込取扱票を紛失された方、非会員の方は、郵便局備え付けの用紙に明細を記して、口座番号「00900-3-252166」、加入者名「J-ABA2006 事務局」に払い込み下さい。大会参加費・懇親会費は下記の通りです。

大会参加費	前納する場合	4,000 円(大学院生は 3,000 円、学部生は 1,000 円)
	当日払う場合	5,000 円(大学院生は 4,000 円、学部生は 1,000 円)
懇親会費	前納する場合	5,000 円(大学院生・学部生 3,000 円)
	当日払う場合	6,000 円(大学院生・学部生 4,000 円)

## 5. 研究発表申し込み

### (1) 申し込み期限

研究発表申し込みは、**4月28日(金)**を期限とします(必着)。

### (2) 申し込み方法

同封の申込書に必要事項をご記入のうえ、**FAX または郵送**にて大会事務局までご返送下さい。折り返し、事務局より FAX または電子メールにて受理通知を致します。主発表者で5月10日(水)までに受理通知の届かなかった方は、速やかに大会事務局までお知らせ下さい。

### (3) 発表形式

発表形式の詳細は、第2号通信にてお知らせします。以下は、現在予定している形式の概略です。

#### ポスター発表

大会期間のいずれかの日に、午前午後を通してポスターを掲示し、在席責任時間(90分の予定)には、質疑に応じていただきます。発表日と在席責任時間は実行委員会で決めさせていただきます。なお、希望者は大会期間中を通してポスターを掲示することができるようにする方向で検討しています。

#### 口頭発表

20分(うち質疑応答5分)間の口頭発表をしていただく予定です。発表日時は実行委員会にて決めさせていただきます。なお、液晶プロジェクター、教材呈示装置(オーバーヘッドカメラ)、VHSビデオ、Windowsパソコン(Microsoft Power Point 使用可能)を会場にご用意する予定です。

### (4) 発表者の資格

#### 主発表者

発表申し込みの時点で日本行動分析学会の会員であり、会費の滞納がないことが条件となります(新たに入会される方は申し込み当日までに学会事務局に入会手続きをすませておいて下さい)。また、大会参加費は前納下さい。主発表者となるのは1件に限られます。

#### 連名発表者

非会員でも連名発表者になることはできますが、会場に入場するには、大会参加費を支払う必要があります。

## 6. 会場へのアクセスと宿泊

大阪梅田または神戸三宮から所要時間約25分のところに関西学院大学上ヶ原キャンパスの最寄駅がございます。詳しくは、大会ホームページ(<http://www.dips-kwansei.gr.jp/j-aba2006>)内の交通案内をご覧ください。

宿泊施設の斡旋は致しませんので、宿泊予約は各自でお願いします。なお、会場に近いホテル(大学最寄駅から3~5駅のところ)は、以下の通りです。料金などは直接ホテルにお問い合わせ下さい。

○宝塚ホテル(<http://www.takarazuka-hotel.com>) 電話: 0797-85-2602

宝塚ワシントンホテル(<http://www.takarazuka-wh.com>) 電話: 0797-87-1771

ホテル若水(<http://www.h-wakamizu.com/>) 電話: 0797-86-0151

宝塚イン(<http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/i/kanko/html/syu12.htm>) 電話: 0797-86-4101

## 7. 託児所

会場内に臨時託児所(有料、予約制)を設ける予定です。詳しくは、大会ホームページおよび大会プログラムでご案内します。

## 8. 今後の通信予定

主発表者には、第2号通信(大会プログラム/発表論文集掲載用の原稿依頼)を5月上旬にお送りします。第3号通信として会員全員に大会プログラム/発表論文集を7月下旬にお送りします。

## 9. 連絡先

### (1) 大会参加・研究発表について

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155 関西学院大学文学部心理学研究室内

日本行動分析学会第24回年次大会実行委員会(略称: J-ABA2006)事務局

Fax: 0798-52-7353 E-mail: [j-aba2006@dips-kwansei.gr.jp](mailto:j-aba2006@dips-kwansei.gr.jp) <http://www.dips-kwansei.gr.jp/j-aba2006>

### (2) 学会入会申し込み・住所変更などについて

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学文学部心理学科内

日本行動分析学会事務局 E-mail: [j-aba.office@j-aba.jp](mailto:j-aba.office@j-aba.jp) <http://www.j-aba.jp>

日本行動分析学会第 24 回年次大会

発表・自主企画 申込書

2006 年 4 月 28 日 (金) 締切

FAX の場合は 0798-52-7353

郵送の場合は 〒662-8501 関西学院大学文学部心理学研究室内 J-ABA2006 事務局

氏名 (所属): \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

連絡先: 〒 \_\_\_\_\_

電話: \_\_\_\_\_ F A X : \_\_\_\_\_ E-mail : \_\_\_\_\_

大会参加費は 7 月 14 日 (金) までに前納下さい

< 研究発表 >

年次大会で 主発表者になる

発表題目: \_\_\_\_\_

発表者と所属・会員/非会員の種別: \_\_\_\_\_

希望発表形式 口頭発表 ポスター発表

< 自主企画シンポジウム・ワークショップ >

年次大会で シンポジウムを企画する ワークショップを企画する

題目: \_\_\_\_\_

話題提供者と所属・会員/非会員の種別: \_\_\_\_\_

聴衆数の予想 ( \_\_\_\_\_ ) 名

-----  
郵送の場合は、上の点線で切り離し、下記のラベルを封筒に貼って下さい。

〒662-8501

兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

関西学院大学文学部心理学研究室内

日本行動分析学会第 24 回年次大会実行委員会

J-ABA2006 事務局

御中